

市内で唯一の聴覚障害者施設
市内で唯一の手話通訳者・要約筆記者派遣事業所

第12回 川崎市聴覚障害者 情報文化センターまつり

参加費
無料

相談・展示・体験など さまざまな企画をご用意!

- 補聴器相談(認定補聴器技能者協力)
- 弁護士相談(午後のみ/ろうの弁護士協力)
- 医療相談・情報提供コーナー
(ろうの薬剤師協力)
病院・健康・薬のこと、何でもご相談ください!
- 聴覚障害者福祉機器展
(有限会社千里福祉情報センター協力)
- センター事業・協力団体の展示コーナー
- 手話・要約筆記体験コーナー
- 手話ダンス(10:30~11:00)
- 作品展 ●災害対策コーナー
- バザー ●聴覚障害関係の書籍販売
- 模擬店

★ ベビー休憩室あり
(授乳・おむつ替え等可能) ★

特別講演会

13:00~15:00(受付 12:30~)
川崎市井田老人いこいの家 大広間

聴覚障害者も受けた 強制不妊手術とは

~旧優生保護法に基づく強制不妊手術、
断種手術、中絶手術の実態について~



弁護士
(優生保護法被害弁護団)
筑波技術大学法律学講師
ふじき かずこ
藤木 和子氏

★ 手話通訳・要約筆記・
ヒアリンググループあり ★

日時
2019年 **5月26日(日) 10:00~15:00**

会場
川崎市聴覚障害者情報文化センター(2階)
川崎市井田老人いこいの家(1階)
(川崎市中原区井田三舞町14-16)



※無くなり次第終了

■主催 (福)神奈川聴覚障害者総合福祉協会 川崎市聴覚障害者情報文化センター
■協力 (特非)川崎市ろう者協会、(特非)川崎市中途失聴・難聴者協会、
川崎市登録手話通訳者団、川崎市登録要約筆記者協会、川崎市内各手話サークル
■お問合せ 川崎市聴覚障害者情報文化センター TEL 044-798-8800 FAX 044-798-8805
URL <http://www.joubun.net/>

特別講演会 13:00～15:00(受付 12:30～)

川崎市井田老人いこいの家 大広間

聴覚障害者も受けた強制不妊手術とは

～旧優生保護法に基づく強制不妊手術、 断種手術、中絶手術の実態について～

旧優生保護法(1948年～1996年)下での強制的な不妊手術等が約1万6500人に実施されたことがマスコミ等で報道されています。強制不妊手術等を受けた方の中に聴覚障害者も含まれており、一般財団法人全日本ろうあ連盟の調査では131名の被害者がいることが判明しています(2018年11月30日現在)。

聴覚障害者が強制不妊手術等の対象となった理由や時代的な背景、今後の取り組み等を話していただきます。



藤木 和子(ふじき かずこ)氏

弁護士(優生保護法被害弁護団)

筑波技術大学法律学講師

1982年、埼玉県生まれ。東京大学卒業。弁護士7年目。高度難聴の弟をもつ「きょうだい(兄弟姉妹)」の立場。2012年、ろう者弁護士である田門浩氏に自ら会いに行き、高松市手話通訳・市外派遣拒否訴訟弁護団に加入、手話の勉強を始める。仕事で聴覚障害のある人とその家族に多く関わる。2018年3月、国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科卒業。

聴覚障害のきょうだいをもつSODAソーダの会代表
NPO法人インフォメーションギャップバスター理事
(一財)全日本ろうあ連盟電話リレーサービス法制化検討委員

作品展

川崎市聴覚障害者情報文化センター



センター利用者の作品を展示します

